

J E N E S Y S 2 . 0**日本教員訪韓研修団 第1団****訪問日程 平成26年9月16日(火)～9月25日(木)****1. プログラム概要**

JENESYS2.0の一環として、日本の若手教員約20名が訪韓し、9月16日から9月25日までの9泊10日の日程で研修を行いました(団長:上枝美紀子 香川県立三本松高等学校 教諭)。一行は滞在中、学校訪問やホームステイ、地方での文化体験等を通して、韓国の文化や社会について学んだほか、在韓国日本国大使館公報文化院を訪問し、日韓関係についての知識も深めました(主催団体:公益財団法人 日韓文化交流基金、大韓民国教育部国立国際教育院)。

2. 日程**9月15日(月)**

研修前オリエンテーション

16日(火)

仁川空港より入国、国立国際教育院訪問、韓国の教育に関する講義

17日(水)

ソウル歴史博物館見学、在韓国日本国大使館 公報文化院訪問

18日(木)

ソウル永文初等学校、善隣インターネット高等学校訪問

19日(金)

天旺中学校訪問、ソウル市内視察(景福宮、明洞)、ホームステイ対面式

20日(土)

終日ホームステイ

21日(日)

午後ホームステイ先から集合、忠清南道へ移動、外岩里民俗村見学、伝統文化体験(伝統婚礼、韓紙扇子工芸)

22日(月)

韓国伝統楽器(サムルノリ)体験、公州麻谷寺でのテンプルステイ(韓国伝統仏教)体験、麻谷寺泊

23日(火)

武寧王陵、国立公州博物館見学

24日(水)

釜山へ移動、釜山市内視察(チャガルチ市場、APEC ヌリマルハウス)、感想報告会

25日(木)

金海空港より出国

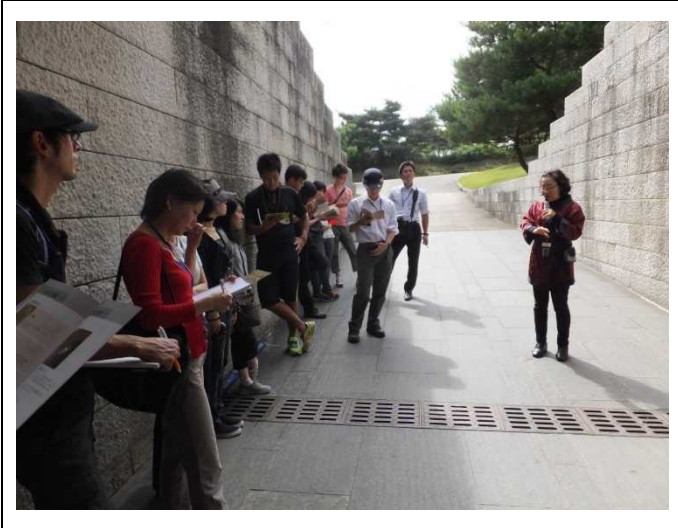
3. 写真

	
<p>(日本語) 9月16日 韓国国立国際教育院訪問 (ソウル市内)</p>	<p>(日本語) 9月16日 韓国国立国際教育院訪問 講義 (ソウル市内)</p>
<p>(母国語) 9월 16일 한국 국립 국제 교육원 방문(서울 시내)</p>	<p>(母国語) 9월 16일 한국 국립 국제 교육원 방문 강의(서울 시내)</p>
	
<p>(日本語) 9月17日 日本国大使館公報文化院訪問 (ソウル市内)</p>	<p>(日本語) 9月17日 公報文化院音楽情報センター見学 (ソウル市内)</p>
<p>(母国語) 9월 17일 일본국대사관 공보문화원 방문(서울 시내)</p>	<p>(母国語) 9월 17일 공보문화원 음악 정보센터 견학(서울 시내)</p>

	
<p>(日本語) 9月18日 学校訪問 ソウル永文初等学校訪問 (ソウル市内)</p>	<p>(日本語) 9月18日 学校訪問 善隣インターネット高等学校訪問 (ソウル市内)</p>
<p>(母国語) 9월 18일 학교 방문 서울영문초등학교 방문(서울 시내)</p>	<p>(母国語) 9월 18일 학교 방문 선린인터넷고등학교 방문(서울 시내)</p>
	
<p>(日本語) 9月18日 学校訪問 善隣インターネット高等学校訪問 (ソウル市内)</p>	<p>(日本語) 9月19日 学校訪問 天旺中学校訪問 (ソウル市内)</p>
<p>(母国語) 9월 18일 학교 방문 선린인터넷고등학교 방문(서울 시내)</p>	<p>(母国語) 9월 19일 학교 방문 천왕중학교 (서울 시내)</p>

	
<p>(日本語) 9月19日 学校訪問 天旺中学校訪問 (ソウル市内)</p>	<p>(日本語) 9月19日 景福宮見学 (ソウル市内)</p>
<p>(母国語) 9월 19일 학교 방문 천왕중학교 (서울 시내)</p>	<p>(母国語) 9월 19일 경복궁 견학(서울 시내)</p>
	
<p>(日本語) 9月19日 ホームステイ対面式 (ソウル市内)</p>	<p>(日本語) 9月21日 外岩里民俗村見学 (牙山市)</p>
<p>(母国語) 9월 19일 홈스테이 대면식 (서울 시내)</p>	<p>(母国語) 9월 21일 외암마을 견학(아산시)</p>

	
<p>(日本語) 9月21日 外岩里民俗村 伝統婚礼体験 (牙山市)</p>	<p>(日本語) 9月22日 サムルノリ体験 (天安市)</p>
<p>(母国語) 9월 21 일 외암마을 전통 혼례 체험 (아산시)</p>	<p>(母国語) 9월 22 일 풍물놀이 체험 (천안시)</p>
	
<p>(日本語) 9月22日 麻谷寺 テンプルステイ体験 (公州市)</p>	<p>(日本語) 9月22日 麻谷寺 テンプルステイ体験 (公州市)</p>
<p>(母国語) 9월 22 일 마곡사 템플스테이 체험 (공주시)</p>	<p>(母国語) 9월 22 일 마곡사 템플스테이 체험 (공주시)</p>

	
<p>(日本語) 9月23日 武寧王陵見学 (公州市)</p>	
<p>(母国語) 9월 23일 무령왕릉 견학 (공주시)</p>	

4. 参加者の感想

◆印象的だったこと

○ホームステイに関して

- ・食文化や家庭料理について学びたいという希望に配慮し、叶えてもらったので有意義だった。
- ・ホストが発展した今の韓国の姿を見せたいと様々な場所に連れて行ってくれたのが心に残った。
- ・片言の韓国語を必死に聞き、コミュニケーションを積極的にとってくれたので感謝している。
- ・オモニ（お母さん）の心のこもったもてなしを受けた。言葉は通じなくても心の温かさは伝わった。
- ・相手に自分の事を理解してもらうより先に、相手を理解することを優先した方が良い関係が築く上で有効だということを学んだ。
- ・ホームステイの期間がもう少し長いと良いと思った。

○学校訪問に関して

- ・英語教育や ICT 教育機器の進歩の面で、日本より進んでいると感じた。
- ・中学校・高等学校で日本語や中国語の授業が設定されている事、隣国との関係に関心を高める指導が行われていることが印象的だった。

○韓国の学生・教育に関して

- ・小学生でも英語でコミュニケーションが取れることに驚いた。

○韓国について

- ・車の多さや活気ある街並みに韓国のエネルギーを感じた。

○韓国人の国民性について

- ・情の深さや明朗さが印象的だった。

○文化について

- ・景福宮や外岩里民族村では、歴史的な背景の解説をしてもらったのでとても印象に残った。
- ・自国の文化や歴史に誇りを持ち、それを後世にしっかり伝えようとしていることが感じられたと同時に、日本の教育にはあまり見られない歴史・文化に対する教育熱のようなものを感じた。
- ・バランスの良い韓国の食文化は、食事をするだけで体が元気になり、心も明るくなるような不思議な相乗効果のようなものを感じた。
- ・テンプルステイは大変だったが、お坊さんとの対話は内容的にとっても充実していた。

○その他

- ・メディアから入ってくる情報が全てではないことを改めて感じた。
- ・生徒達に今回の研修の話をする事で、彼らが韓国に興味を持ち、実際に行ってみようという気持ちにさせられればこの研修の意義が感じられると思う。
- ・ホームステイ先で学んだ料理のレシピを家庭や学校給食へ反映させたいと思う。
- ・今後の友好的関係作りのためにも、両国間の歴史について理解を深める必要があると思った。

- ・本研修を通じて、韓国の国民性・歴史・文化・伝統に対する理解が深まった。
- ・日韓は似ている部分が沢山あるのにその部分を無視して、小さな違いばかりに目を向け、それをさも大きな差であるかのつついているだけなのではないかと感じた。
- ・これからも「人と人との交流」を目的としたこのような研修を続けてほしいと切に願う。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・今回の訪問だけで韓国のすべてを知ったわけではないので、生徒達には自分の目で見て感じる必要性を伝えたい。
- ・日本も第二外国語として、韓国語や中国語を学ぶことも今後考えていく必要があるということ。
- ・韓国の歴史・文化に対する教育熱と同様のものを自分の生徒に上手く伝えたいという気持ちと、何らかの形でこの経験を生徒達に還元したい。
- ・韓国の現状や見過ごされた歴史（文化交流が行われていた三国時代）を生徒達に伝えたい。